

## 自然エネルギー利用を根づかせたい！



### 第2期ひらかた自然エネルギー学校 開講

ごみエネルギー部会では、昨年に引き続き、「第2期ひらかた自然エネルギー学校 (RESH)」を9月9日、ラポールひらかたで開講しました。

来年2月3日までの全7回講座で、第1回講座は、受講生・スタッフあわせて21名でのスタートとなりました。家庭や地域での実践を目指し、自然エネルギーの利用と普及方法について学びます。地球温暖化が進む中、環境問題に関心のある市民が、何か行動に移す第一歩になればと、受講生・スタッフ共に力が入ります。

(2ページに関連記事)

### 目次

自然エネルギー学校開講	2
市長との懇談会	3
各部会 & 運営委員会の活動	4
秋のイベントカレンダー	6
お知らせコーナー	7
団体紹介 (枚方なぎさ高校)	8

# キーワードは「体験・創造・実践」

RESH

## ごみ・エネルギー部会

今年もいよいよ「ひらかた自然エネルギー学校(RESH)」が開講しました。昨年より開催されているこの講座は、地球温暖化防止を目的に、多くの市民に自然エネルギーの利用と普及について考えてもらい、家庭や地域で自然エネルギーを普及させるための人材育成とそのネットワーク作りを目指します。



和田教授の講義に聞き入る受講生

講師には立命館大学の和田武教授、司電機産業(株)の三好國司社長(株)エイワツトの柴田政

明社長、関西雨水市民の会の水野育成会長、滋賀県立大学の野間直彦講師、大阪ガス(株)の濱恵介研究主幹など、関西一円から各分野のエキスパートをお迎えし、「体験・創造・実践」をキーワードにワークショップや見学を取り入れた充実のプログラムとなっています。

第1回講座「自然エネルギーとは」では、自然エネルギーの普及には市民参加・地域主導が必須だという和田教授のお話に、受講生は「貴重な講義を受講できた」と声を揃えていました。

今後は、「太陽光発電」、「市内自然エネルギー探索」、「風力発電・小水力発電」、「雨水利用」、「バイオマス利用」、「自然エネルギーとエコ住宅、住まい方」について、来年2月3日(土)まで学びます。

枚二小では月曜日の6時限目をクラブ活動の時間として、4年生から6年生の児童全員が12のクラブのいずれかに入って活動しています。

今年度からは「エ

コクラブ」を立ち上げて21人の児童(4年生15人、5年生5人、6年生1人)が環境問題に取り組みしており、環境教育サポート部会では、指導の先生をサポートするために数人のメンバーが毎週児童たちと楽しく過ごしています。

1学期は、もつとも身近な環境に目を向けようと、「校内環境マップを作るう」、2学期は、普段な



イチヨウを「私の木」に決めて、年間の移り変わりを調べるため、葉をスケッチしました

にげなく使っている電気やガスが環境にどのような負荷をかけているかを知ろうと、「エネルギーを考えよう」、3学期は、今もつとも深刻な問題とされている地球温暖化について、児童なりの認識を持つと、「地球温暖化を考えよう」。

これらの大きなテーマを、1年間を通して勉強しようと頑張っています。

## 環境教育サポート部会

# 枚二小のエコクラブをサポート

## 市長との懇談会

### - 「行政との協働」重要性を再確認 -

運営委員会は、8月28日(月)午後4時から市長応接室において、中司宏枚方市長との懇談会を行いました。参加者は谷崎理事長を始めとした9名で、各部会からの活動報告のひとつひとつに対して市長と意見交流がなされ、活気ある懇談会となりました。

主な内容は、今ネットワーク会議が取り組んでいる様々な活動の事業化の早期実現、これからもっと活発になるであろう校区コミュニティ協議会の活動にネットワーク会議がどう関わっていくか、など。これらをネットワーク会議が取り組むにあたって、行政との



協働をより一層深めることが大事であることを再確認し、閉会となりました。

## ひらかた灯路

### - 竹ろうそくの灯にCO<sub>2</sub>削減の想いを込めて -

7月21日(金)6月に雨のため中止となった「ひらかた灯路」を枚方市主催で行いました。当初予定していたキャンドルコンサートは開催されませんでした。岡本町公園～歴史街道～御茶屋御殿が竹ろうそくでライトアップされ、道行く方々は足を止めてその幽玄な灯りに見入っていました。



岡本町公園をライトアップする竹ろうそくに足を止める人々

ろうそく作りやその他準備、当日の警備等にご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。

## ライトダウン川柳

### - 優秀作品を“ショートコント”で発表 -

6月17日(土)のライトダウンキャンペーンで募集した「ライトダウン川柳」に150件を超えるご応募をいただきました。

「ぷっ！」と笑えるものや「おお～！」と感嘆するものなど力作揃いでした。優秀作品は10月22日(日)に開催される「NPOフェスタ2006」の野外ステージにおいて、ネットワーク会議会員による“ショートコント”で発表する予定です。皆様、ぜひ観にきてください。

#### 優秀賞

「節電を 未来のために がんばるぞ」  
辻芽生ちゃん 小学6年生

#### 佳作

「うつくしく ところがひかる くらいよる」  
谷本好汰くん 小学1年生

「くらがりで しっぽふまれた 猫あわれ」  
谷本好史さん 一般

「女房も 意外といけてる 星明かり」  
渡木龍司さん 一般

## 天の川七夕フェスタ 2006

### - 会員同士・他団体との交流深まる -

7月28日(金)・29日(土)「天の川七夕フェスタ 2006」に参加し、“織姫・彦星ゾーン”である岡東中央公園の「NPOの店」内に出店しました。

周りではコンサートやケイ・キャットの生放送が行われ、会場の各所に「ペットボトルオブジェ」が置かれるなど、様々なイベントが行われる中、長時間の出店となりましたが、有志でご参加いただいた会員の方々が交代で店番をしてくださり、無事終えることができました。

これまでお互い知らなかった会員同士や他の団体の方々と交流が深まるよい機会となりました。



## ●各部会の活動

### 自然環境部会



#### 枚方市内の「ほっとする空間」

このコーナーで何度かご紹介しているサダ東小学校の学校林。枚方市内にはこういった“市街地緑地”がたくさんあります。今回は私たち自然環境部会が今年の「エコフェア 2005」で行った「私のお奨め市街地緑地スポット」のアンケート調査から、人気のあった2箇所をお教えしましょう。

1つは皆さん良くご存知の「山田池公園」です。そして忘れてはいけないのはやっぱりここ！枚方八景のひとつ「香里団地のケヤキ通り」です。

さてこのほかにも市内各所に「ああ、ここのこの空間ほっとするわ」と思う自然ってありますよね。そんな空間を守るために、さあ出来る事から始めてみませんか？

### ごみ・エネルギー部会



#### 会員の皆さんの参加をお待ちします！

ひらかた自然エネルギー学校（RESH）運営WG：“第2期 RESH が9月に開講しました”本年度も自然エネルギーに関心の深い受講生を迎え、運営スタッフと共に学び、家庭や地域での実践を考える7回連続講座がスタートしました。第1回講座では「自然エネルギーとは」と題して、立命館大学和田教授から「地球温暖化問題と自然エネルギー」～「世界・日本の自然エネルギー普及と市民の取り組み」など豊富な写真、図表を交えての講義および市環境総務課園田 GL の講義を受け、今後半年間同じ思いで時間を共有できる喜びを新たにしました。また「市民共同発電所プロジェクト：ひらかた・おひさま発電所」も同スタッフ及び昨年度 RESH 修了生を中心に計画を鋭意推進中です。生ごみ資源化WG：「地産地消プロジェクト：自然農法による食の市内循環モデル構築」の中で「生ごみの堆肥化」を担当し、様々な角度から検討を重ねています。

雨水モニターWG：府事業「おおさかレインボウぶろじゅくと！」の雨水モニターとして、雨水利用の普及活動をしています。HP 上で、雨水タンクなど設備の設置に関する情報提供を行う計画も進行中。

### 公共交通部会



#### - 牧野駅 - レンタサイクル試行へ！！

レンタサイクル：昨年行った「牧野レンタサイクル実験」の経験を生かし、この11月から1年間、牧野駅において、レンタサイクルの試行を行います。この結果をもとに、各駅での本格実施を目指します。

「くずは・男山バスタウンマップ」：第2弾（史跡編）第3弾（お店編）を制作します。10月29日（日）には「こんなマップ、あったらいいな」ワークショップ、また11月12日（日）には、完成イベント「バス！のってゲームラリー」を行います。（写真は3月26日のイベント時、松村先生の「バスとまちのお話」）

